

重点領域	マテリアリティ	KPI(2030年度目標)		2023年度実績	2024年度実績	88期(2025年度)目標
		評価指標	目標値			
人的資本	多様性・公平性・包摂性	TISP ^{※1} 採用・在籍者数	120名以上(累計)	75名	87名	100名(累計)
		障がい者雇用比率	3.45%(2023年度法定雇用率2.3%の1.5倍)	2.30%	2.80%	2.80%
		女性管理職者比率 ^{※2}	10%以上	3.30%	5.60%	10%
		従業員のエンゲージメント向上	2022年スコア46 ^{※3} を基準とし、できるだけ早期に20%UP達成とその維持を目指す	—	53	56
	グローバル人材育成	・通信機器系：有資格者数 ・コネクタ系：製品・工法の発明者数 ・メディカル系：医療事業人材製造販売業者における三役 ^{※4} の力量保有者数	・通信機器系：60名 ・コネクタ系：72名 ・メディカル系：20名	—	通信機器系：31名 コネクタ系：48名 メディカル系：5名	・通信機器系：45名 ・コネクタ系：53名 ・メディカル系：7名
		DXリテラシー標準の社員習得レベル ^{※5}	標準を超えた従業員比率20%以上	—	6%	9%以上
人権	人権尊重	ヨコオグループ全拠点における人権研修受講率	100%	89%	2%	100%
		ヨコオグループ全拠点における人権デュー・ディリジェンスのリスク評価	(ヨコオ独自の指標) B以上	A:0社 B:4社 C:7社 D:3社 E:0社	50%	全生産拠点個B以上
	私たちと働く人の権利	ヨコオグループ主要取引先(総仕入高上位80%)に対するデュー・ディリジェンス実施率	100%	—	100% (国内拠点)	中国拠点のサプライヤーの人権DD(SAQ)実施 ^{※6}
		休業度数率	基準年度(2023年度:0.329)の休業度数率から30%改善した0.23	0.329	0.305	0.301
ステークホルダーエンゲージメント	顧客満足	顧客満足度調査のスコアの向上	基準年(2023年度)のスコア以上を毎年度維持する	VCCS:83.9 CTC:82.3 FC:87.5 MD:68	VCCS:83.2 CTC:— FC:80.6 MD:84	全事業部の主要顧客に対する顧客満足度調査と定量化
	取引先との双方向コミュニケーション	仕入先説明会やCSR調達水準向上に向けたサステナビリティ説明会の実施	年1回以上	開催無し	1回30社	CSR購買活動の拡大、 サプライヤーカーバー率 WW購入高 59%以上の達成
	地域社会との対話・交流	社会貢献活動	70件／年	35件	55件	60件以上
	株主・投資家との対話	・決算説明会、スモールミーティング等の実施 ・個別IR(国内・海外合計)	・5回／年 ・200件／年	決算説明会2回 個別IR 140件	3回 154件	決算説明会、スモール見Oティング等の実施4回 個別IR160件
地球環境	気候変動の緩和と適応	GHG排出量削減 2014年度比	35%削減	—	8月上旬確定	2024年度GHG総対量比 4.2%以上削減
	循環型社会への移行と、有害物質の管理・削減	水使用量(原単位)2020年度比	10%削減	16.40%	16%減少	5%以上削減
		再生プラスチック使用率	25%以上	—	再生プラスチックの定義を 策定中	再生材の定義要件を整理する
		廃棄物のリサイクル率	グローバル80%以上	グローバル74%	78%	80%以上を維持
		PRTR対象物質使用量削減(国内グループ)	代替物質の積極的な検討による、PRTR対象物質の使用量抑制	12,440kg	8月上旬確定	削減対象物質の明確化と代替物質のリストアップ
ガバナンス	コーポレートガバナンス	取締役会の実効性評価	5段階評価で4.5以上	—	4.55	4.55以上
		ボードダイバーシティ	取締役会の実効性および企業価値の向上に資する取締役会構成の最適化 ^{※7}	—	独立社外比率43% 女性比率14%	ボードダイバーシティ(独立社外比率／女性比率等)向上
	コンプライアンス	コンプライアンス研修履修率(ヨコオグループ全拠点)	100%	—	98% ^{※8}	90%
		内部通報制度の認知度(ヨコオグループ全拠点)	100%	—	45.30%	本社含む国内拠点の認知度90% 海外拠点の認知度:70%
	リスクマネジメント	リスクアセスメントに基づく重要リスクの特定と施策実施の進捗確認	年1回以上	1回	1回	1回
		社内セキュリティインシデント重要度判断に基づくインシデント件数	40以上を0件 ^{※9}	—	0件	40以上を0件

※1 TISP:Tomika International Specialist Park ※2 ココオ単体全管理職数に対する女性管理者の割合 ※3 クアルトリス社によるエンゲージメント調査のスコア ※4 三役:総括製造販売責任者、国内品営業推進責任者、安全管理責任者
事をKPIとする。 ※6 取引先行動規範に同意したサプライヤーを対象 ※7 女性／外国籍／独立性を中心に最適化を毎年度検討 ※8 グループのeラーニング受講対象者 ※9 ココオ独自の指標である重要度が高いインシデントのゼロ化・維持を目指す ※5 全社員が具備すべきDXスキルとして経済産業省が定めている60DXリテラシー標準を習得している社員の 比